

要注意 危険がひそむ 交差点

**交差点とその付近は、
重大な事故が発生しやすい場所です**

- 右左折時には、**すぐ止まれるスピード**で通過するようにしましょう
- 特に、**夜間**は、**横断中の歩行者を見落としやすくなります**
- 「**歩行者がいるかもしれない**」と考えて、**確実な安全確認**をしましょう

◇追突事故の多発パターン◇

- ① 信号の**変わり目**に…前の車に**追突**
- ② **未発進**の…前の車に**追突**
- ③ **左折途中**で前の車が**停止**した…前の車に**追突**
- ④ **車線変更**時に…前の車に**追突**
- ⑤ **渋滞**で**ノロノロ**運転中に…前の車に**追突**
- ⑥ **トンネルの入り口**付近で…前の車に**追突**

構内・バック時の事故防止

～ **バック時 慣れた場所でも 下車確認** ～

- 構内でも、運転中は「**運転に集中**」し、「**わき見**」は絶対しない
- **バックの進入路**、**シャッター**、ほかの車の**有無の確認**は、「**一旦停止**」し、「**自分の目**」で確認
- **自分の車の後ろの状況**を確認しなければ、**バック**できない

「ひやり」は、事故の「予兆！」

「**安全確認**」で、危険な「**まさか…**」を根絶！

- **子供の飛び出し**に要注意！
- **子供の自転車**に要注意！
- **スピード**を落として、しっかり**安全確認**！

見直そう 「慣れ」の作業

～ **作業中の重大事故が連続発生** ～
積み込みや**付帯作業**にも注意が必要

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」**防止◆**

踏切事故 60歳以上運転が半数 国交省

2019/9/7(土) 14:17

2015年度までの5年間に**踏切内**で列車が自動車と衝突した事故633件を国土交通省が分析したところ、**60歳以上**の人が車を運転していたケースが**約半数の48.3%**に上っていたことが6日、分かった。

京急線踏切で列車がトラックと**衝突**、**脱線**した事故でも、踏切内で立ち往生していたトラックは**67歳**の男性が運転していた。

国交省は分析結果について、「一般論で言えば、高齢者が運転する車による事故の多さは統計からも出ている」として、**踏切内の保安設備設置が対策として重要**と指摘している。

同省の資料によると、633件のうち、60～79歳が自動車を運転していたケースは250件で、80歳以上は56件。

右折の軽乗用車と対向の直進バイクと衝突

バイクの24歳男性死亡

◇**右折は…十分に余裕を持って、直進車・歩行者**に注意し、行いましょう◇

2019/09/08 18:40

8日**午前8時**ごろ、奈良県で**右折中**の軽乗用車と対向車線を**直進**していた**バイク**が**衝突**しました。この事故で、バイクを運転していた男性(24)が**反対車線に倒れ込んだ**ところ、**前から来た別の車にひかれ**、**死亡**しました。警察は、軽乗用車を運転していた女性容疑者(59)を**現行犯逮捕**しました。

木材積んだトラックが70メートル転落 運転手の男性死亡

2019/9/8(日) 12:30

7日**午後5時**ごろ 宮崎県で**木材**を積んだ**トラック**が**山道**から**70メートル**下の**転落**し運転していた男性(44)が**死亡**しました。警察によりますと 幅80センチ、長さ3.7メートルにわたって**道路が崩落**していたため確認したところ**トラックが転落**していたということです。

酒気帯び容疑で税務署員逮捕

3分間で2度事故起こす

◇**違反だと…分かってやってる**、『**飲酒運転**』 「**飲酒運転**は事故でなく**犯罪**」◇

2019/9/8(日) 11:02

8日**午前5時35分**ごろ、**酒気帯び**状態で車を**運転**したとして、税務署員の男性容疑者(22)を**現行犯逮捕**した。容疑者は同時刻ごろ、**タクシー**と**接触**する**物損**事故を起こした。そのまま**逃走**し、**約2分後**に約1キロ先の駐車場で**軽トラック**などと**衝突**した。タクシー運転手の男性(70)が同容疑者を追いかけて、事故を起こしたのを発見して110番。駆け付けた警察官が呼気検査したところ、**基準値を上回るアルコール**が検出された。